

「小合地域の学校のあるべき形をつくる協議会」

(略称：学校協) を立ち上げました



よらねお小合

令和5年12月3日(日)「学校適正配置の取組みに関する説明会」を開催しました。

1. コミ協阿部会長から「学校協」立ち上げの趣旨説明

①組織の名称について

「小合地域の学校のあるべき形をつくる協議会」(略称：学校協)

②「学校協」委員について

構成する委員：自治会長・町内会長、各小中学校PTA役員、育成会会長、西保育園園長、各小中学校の地域教育コーディネーター、こじかクラブ代表、コミ協役員 以上40名

③基本コンセプト「地域づくりと学校(教育)づくり」

地域づくり：「住みたい・住み続けたい・ふるさと小合づくり」

学校(教育)づくり：子ども達の未来・保護者の願いと期待、加えて地域間の評価の向上も加味した特色ある学校づくりを目指す。

※ 趣旨説明後 参加者全員の拍手を持って「学校協」の立ち上げが承認されました。

2. 市教委による学校適正配置に関する説明会

①複式学級について

②適正配置の他地域の取組みについて(事例紹介)

「学校適正配置」に関する討論会を開催します

日時：令和6年2月10日(日) 9時30分より 会場：小合コミセン大ホール
小合地域に住む人ならどなたでも参加できます。小合地域の学校のあるべき姿について大いに語り合しましょう。詳細は追ってご案内差し上げます。

「これからの「地域づくり」と「学校づくり」をみんなで考えよう

「小合小学校の複式学級の動きと「地域要望書」づくりに向けて」

討議資料

「校舎の老朽化と児童数の

漸減により二、三年後には複式学級の恐れがありまし

た。(中略) 校長が合併運動の先頭に立っているようなことは他の地域ではなかった」(中略) 「PTAや婦人会の理解をいただいた」

(統合小合小学校の設立を振り返る

創立 20 周年記念誌から 初代校長 岡田寅男)

「歴史は繰り返す」。中学校は戦後の義務教育という

制度の中で国策として発足しました。しかし小学校に

ついては歴史があります。地域の担い手づくりや、子供たちの将来には学問が必

要であることから地域の人が立ち上げたことです。

1. 若干の情勢 (国・などの動き 要旨)

① 少子化による小学校の推移。2000 年度 640 校 2022 年度 440 校に減少

② その背景。国の公共施設等総合管理計画の推進。

高度成長期や第 2 次ベビーブーム 1970 年代建設の校舎の老朽化の進行

③ 改修期、集約化・複合化などに有利な事業債がある

④ 距離基準 (学校適正化による手引き²⁰¹⁵) の変更

小学校 4 キロ 中学校 6 キロ。通学時間はスクールバスで概ね 1 時間以内、距離伸びる。

⑤ 学校の存廃。地域住民との合意形成が必要。学校の閉校による影響。子育てインフラの消滅。子育て世代や移住者から選ばれない地

域になる。過疎に拍車。地域の「まちづくりビジョン」必要。各地域の文化歴史があります。

2. 私たちの要望の基本は「地域づくりと学校(教育)づくり」とします

(小合地域の現況) ① 西には大河信濃川。東には秋葉丘陵を望み周辺は田園

地帯が広がる。何よりも自然災害も少なくかつ新潟市へのアクセスも良く「安心安全」

な地域です。「地の利」を生かした学校づくりを進めます。

② それぞれの学校は合併前には村でありコミュニティとして機能して文化もある。

そこに立地する学校も地域と学校の関係性は多少異なるがそれぞれに文化があります。

地域づくりの基本は「住みたい・住み続けたい・ふるさと小合づくり(住民アンケート結果より)」であります。子供たちの未来・保護者の願いと期待。加えて地域間の評価の向上も加味した特色ある学校づくりを目指します。

3. 要望書をまとめるための討議骨子

① 小規模特認校にして地域外から子供を受け入れる

② 小学校の統合

③ 「小・中学校」の一貫校化と「認定こども園等」の併設

④ 現状維持

⑤ その他

集約後は小合地域の「要望書」として新潟市教育委員会(市長・教育長)に提出して実現に向けて取り組むこととします。

4. 組織の名称は「小合地域の学校のあるべき形をつくる協議会(略称:「学校協」)とする。

組織運営等は小合コミュニティ協議会が行います。

結びに 3 年前私たちは地域の要望に応えて小合東放課後児童クラブ「こじかクラブ」を発足しました。今回は、少子化という地域社会の人口減少により起こる複式学級の扱いです。地域社会の中で学校(教育)の位置づけをどうするかであります。

これからの地域社会の活力向上には「学校(教育)」と「産業」と「安心・安全」な地域と恵まれた環境を柱にして取り組みを進めます。

(会長 阿部 繁)